

令和7年11月14日

鹿島市長 松尾 勝利 様

鹿島市総合計画審議会
会長 森 千枝子

第八次鹿島市総合計画（素案）について（答申）

令和7年6月2日付け鹿市政調第50号で諮問がありました標記の件につきまして、鹿島市総合計画審議会条例第2条の規定に基づき、慎重に審議した結果、概ね適当なものであるとの結論を得たので答申します。

つきましては、計画の推進にあたっては、次の事項に十分配慮されるとともに、本市を取り巻く社会情勢や人口減少などを踏まえ、連携・協働につながる「持続可能なまちづくり」を目指し、「つながる笑顔のまち かしま」の実現に努められることを要望します。

記

○市民への周知について

総合計画の「施策の基本的考え方」として、「連携・協働のつながるまちづくり」を進めていくためには、市民や企業、団体などと計画を共有することが重要である。ついては、第八次総合計画の内容が広く共有できるように、丁寧な周知に取り組まれない。

○目指すまちのすがたについて

人口減少を前提として、さらに進化する「ふるさと鹿島」を目指していくため、多様な主体が連携・協働し、つながることにより「つながる笑顔のまち かしま」を目指して、市民満足度の向上が図られ、笑顔があふれる鹿島市になるよう積極的・かつ効果的な施策に取り組まれない。

○持続可能なまちづくり

「誰一人として取り残さない」社会の実現を目指した **SDG s** の理念のもとに、「持続可能なまちづくり」を念頭に置き、様々な課題の解決に向けて、財源や人員体制など継続できる仕組みを考慮に入れ、施策に取り組まれない。

また、財源確保のために、国や県の支援の積極的な活用を図るとともに、施策に横串を刺し、D X等の活用を図りながら柔軟でより効率的・効果的な実施手法について最小の経費で最大の効果を上げるよう検討を図られたい。

○具体的な事業の実施にあたって

総合計画で示された施策の方向性に沿って、具体的な事業を実施される際には、課題解決に向け遅滞なく取り組まれるとともに、事業の目的や内容などを市民・関係者に向け、早期に広く丁寧な周知に努め、計画目的の達成に向けた着実な事業進捗を図られたい。

以上

第八次鹿島市総合計画審議会の審議経過概要

審議会	開催年月日	審議の内容等
第1回	令和7年 6月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・委嘱状の交付 ・会長及び副会長の選出 ・第八次鹿島市総合計画（素案）策定の諮問 ・鹿島市民アンケートの結果について説明 ・第八次鹿島市総合計画（素案）策定日程について説明
第2回	7月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・第八次鹿島市総合計画（骨子）の説明及び審議 ・第八次鹿島市総合計画（素案）の説明及び審議
第3回	7月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・第八次鹿島市総合計画（素案）の一部修正について ・第八次鹿島市基本計画（素案）の審議
第4回	9月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・第八次鹿島市総合計画（素案）の一部修正について ・第八次鹿島市総合計画（素案）の審議 ・パブリックコメントの実施について
第5回	10月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・第八次鹿島市総合計画（素案）の一部修正について ・パブリックコメントの結果について ・「答申案」の作成について
第6回	11月 日	<ul style="list-style-type: none"> ・第八次鹿島市総合計画（素案）の答申

鹿島市総合計画審議会委員名簿

◎会長、○副会長

番号	委員区分	氏 名	所属等
1	公共的団体等の代表者	正 寶 典 子	鹿島市老人クラブ連合会
2		○ 馬 場 悦 郎	鹿島市区長会
3		野 中 弘 貴	鹿島嬉野森林組合
4		林 直 子	鹿島市文化連盟
5		田 口 陽 子	鹿島市観光協会
6		家 永 美 子	佐賀県農業協同組合鹿島支所
7		富 永 千 秋	佐賀県有明海漁業協同組合鹿島市支所
8		◎ 森 千 枝 子	鹿島商工会議所
9		馬 郡 圭 太	鹿島市P T A連合会
1 0		大 代 昌 浩	鹿島市社会福祉協議会
1 1		恒 松 隼 一	佐賀県さが創生推進課
1 2		伊 藤 太 陽	佐賀銀行鹿島支店
1 3		山 口 芳 民	(株)ネット鹿島
1 4		生 島 真 由 美	鹿島高等学校
1 5		重 松 恵 梨 子	